

【人材の養成に関する目的】

経済学・経営学を総合的に学び、現代社会が提起する多様な課題に対応し、その解決のために必要とされる高度な専門性に裏付けられた企画運営能力を持ち、時代に相応しい知性と良識を兼ね備えた人材を養成することを目的とする。

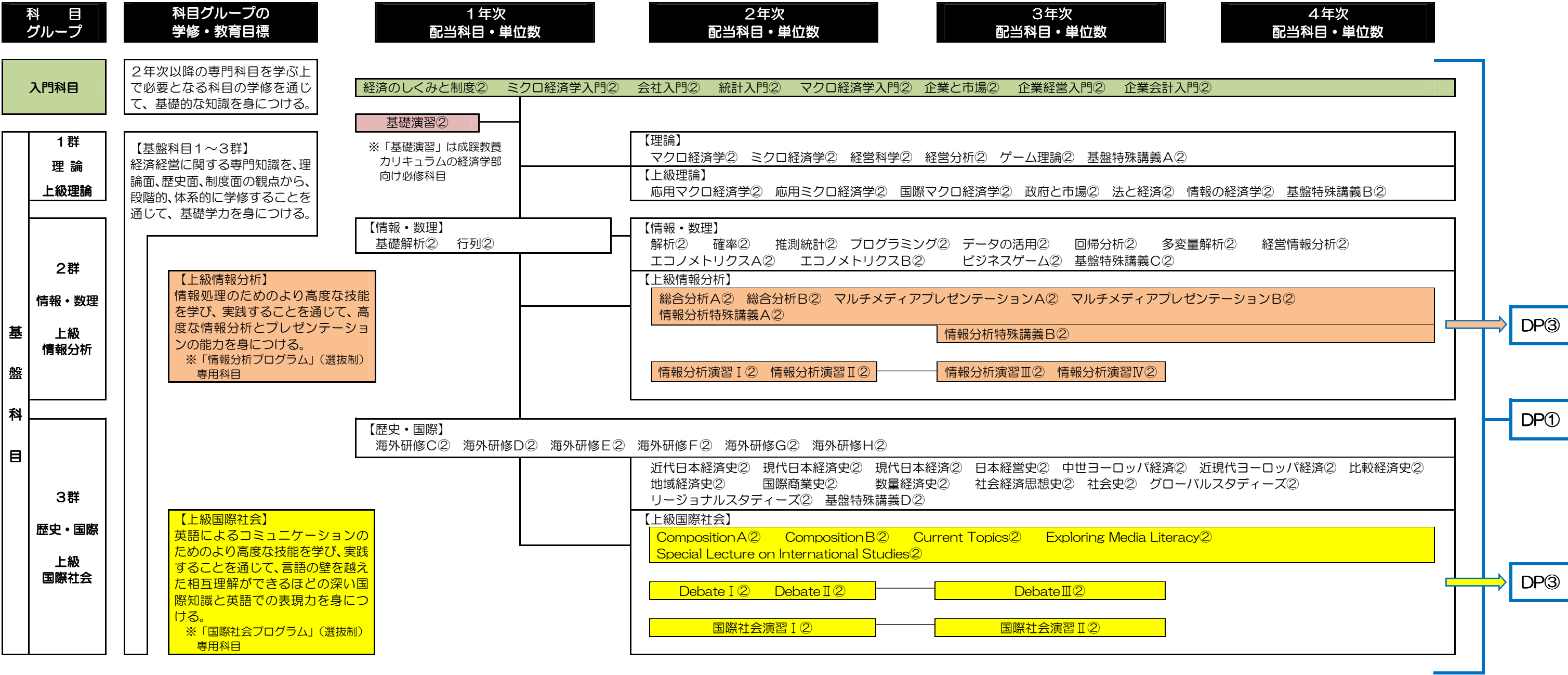
【ディプロマ・ポリシー（DP）】

経済学部ではアカデミック・アドバイザー・ボード（AAB）を設け、学生の履修が適正に行われ十分な学力が養われるように懇切な指導・支援を行っている。成績評価にあたっては、定期試験ばかりではなく、小テスト・レポートなどを含めた普段の学修状況を考慮して総合的かつ厳正に行い、経済学部の卒業生としてふさわしい学力を確保している。

このもとで、経済学・経営学の学修を通じて培ってきた基礎的理論及び国際的・地域的な多様性の理解に基づき、次に掲げるような基本的な資質を身につけ、社会の経済的諸現象を論理的に分析する能力及び課題を発見し解決する能力を修得した学生に、学士（経済学）の学位を授与する。

- ① 経済経営に関する専門知識を、理論面、歴史面、制度面の観点から、段階的、体系的に学修することを通じて、基礎学力を身につけている。
- ② 現代の社会問題を接点として関連づけられた諸科目（コース科目）を系統的に学修することを通じて、課題の発見とその解決のための考え方や実例に触れ、かつ、それを応用し実践する能力を身につけている。
- ③ 選抜制の「情報分析プログラム」の修了生は、情報処理のためのより高度な技能を学び、実践することを通じて、高度な情報分析とプレゼンテーションの能力を身につけている。また、選抜制の「国際社会プログラム」の修了生は、英語によるコミュニケーションのためのより高度な技能を学び、実践することを通じて、言語の壁を越えた相互理解ができるほどの深い国際知識と英語での表現力を身につけている。

※ 教養科目については、「成蹊教養カリキュラム：学修・教育目標（科目グループ別カリキュラム・フロー）」を参照。



科目グループ		科目グループの学修・教育目標	1 年次 配当科目・単位数	2 年次 配当科目・単位数	3 年次 配当科目・単位数	4 年次 配当科目・単位数
コースⅠ 社会科学目	社会と環境	21 世紀の重要なテーマである環境問題を幅広い視野から捉え、環境問題に対し、自分自身の意見や考え方を形成することを通じて、課題を発見し、解決する能力を身につける。		環境社会学の基礎② 環境と社会システム② 企業の社会的責任② 環境経営の基礎② 環境経営② 環境評価② 環境経営実践② 日本の環境政策② 環境経済学② 資源と開発の経済学② 自然環境と文明② 地球環境問題② 食と農のシステム② 環境とGIS② 環境に関する法律② コース特殊講義A②		
	組織と人間	組織とは何であり、また、その中で人間はどのように考え、どのように行動するものなのか考察することを通じて、課題を発見し、解決する能力を身につける。		人事政策② 人間行動と組織② キャリアの経済学② カウンセリングへの招待② コーチングの基礎② 対人関係の心理学② 意思決定科学② 人間情報処理② 人的資源管理② 組織と管理② 組織と社会② 組織の経済学② 日本の労働市場② 職業生活の法律② 雇用者と労働法② コース特殊講義B②		
	企業と戦略	企業の仕組みや企業が利益を追求するための戦略などを、時代感覚や社会感覚を養いながら多元的に考察することを通じて、課題を発見し、解決する能力を身につける。		競争戦略② 経営戦略② 情報戦略② マーケティング② 流通システム② 広告と市場② 管理会計② 戦略支援システム② コスト・マネジメント② 国際経営② 産業と立地② 企業と産業の経済学② 企業と産業の国際戦略② 貿易の経済学② 企業をとりまく法律② コース特殊講義C②		
	金融と会計	貨幣や金融を中心として、経済社会のメカニズムの探究や会計、税務の知識の修得を通じて、職業人としての実践的な能力を身につける。		現代ファイナンス入門② 証券市場② コーポレート・ファイナンス② 資産選択の意思決定② 金融の経済学② 日本の金融政策② 金融制度② 基本簿記② 上級簿記② 財務会計② 財務諸表の研究② 国際会計② 税務会計② 租税法② 金融に関する法律② コース特殊講義D②		
	地域と政策	持続可能な地域と日本経済はどうあるべきか、地域と福祉の現状を見つめ、公共政策の基礎から応用まで学修することを通じて、課題を発見し、解決する能力を身につける。		経済地理② 地域と観光② 地域と交通政策② 地域データ分析② 土地と住宅の経済学② 地域政策実践② 福祉の経済学② 年金の経済学② 日本の医療問題② 財政政策② 地方公共政策② 経済発展② 産業と政策② 地域と行政② 現代の地方自治② コース特殊講義E②		
上級演習科目		学生自らが調査・分析を行い、レポート作成、発表、議論を通じて、批判的・論理的思考力や課題探究・問題解決力、文章力、コミュニケーション能力を身につける。			上級演習Ⅰ② 上級演習Ⅱ② 経済経営ワークショップ②	卒業研究④
自己設計科目		この科目群は、各学生の興味や将来の目標に応じて、各学生が、より広く、あるいはより深く、各自の学びの体系を主体的に特徴づけられるようにすることを目的に配置されている。 具体的には、この表の科目区分に配置された諸科目に加えて、成蹊教養カリキュラム科目、検定試験等による単位認定科目、他学部科目などから自由に選択して学修することができる。				

卒業研究④

DP②

※「上級演習」及び「卒業研究」は、各コース科目にも掲載。
「経済経営ワークショップ」は、早期卒業候補者のみ履修できる科目。